



三重大学環境ISO
キャラクター『まもる』

まもる通信

三重大学環境ISO学生委員会です。

2012年4月2日より、三重大学内に環境・情報科学館が開館いたしました。1階の展示ホールでは三重大学の環境への取り組みの様子を展示しています。地域の方々にも開放しています。

また屋上では屋上緑化に取り組んでいます。こちらも一般開放されていますので、ぜひ足を運んでみてください。

環境・情報科学館の開館時間は8:45～17:00です。屋上へは南側の階段でしか行けないのでご注意ください。



環境・情報科学館



屋上緑化の様子

私たちの活動の一部をご紹介します！

・七夕ECOナイト

7月6日に三重大学内の環境・情報科学館で七夕ECOナイトを行いました。当日は節電を目的とし、環境・情報科学館とその周辺のライトダウンを行い、キャンドルナイトと笹飾りをしました。笹飾りには環境に関する願いを書いた短冊を飾りました。キャンドルナイトでは植物性油脂を使って環境に配慮したカメヤマローソク(CO2排出量30%off)に光を灯しました。



キャンドルナイト



笹飾り

・三重大学祭

環境ISO学生委員会は毎年環境に関するブースを出展しています。2011年度は環境についての紙芝居とクイズを企画しました。

今年度の学祭は11月23日、24日に開かれます。今年も楽しみながら環境について学べる企画を計画していますので、ぜひご家族や友人をお誘いのうえ、ご来場ください。



紙芝居の様子

特集

すっかり涼しくなって、秋の気配が漂い始めてきましたね。今年のおは家でゆっくり読書をしてみませんか？今回の特集では環境図書をご紹介します。ここで紹介している環境図書は全て三重大学附属図書館に置いていますので、気軽にお立ち寄りください。

～環境図書の世界へようこそ～

・「脳化社会」の子どもたちに未来はあるのか 虫捕る子だけが生き残る

養老孟子・池田清彦・奥本大三郎/著

この本には、虫を捕ることの楽しさが書かれています。虫が嫌いな方も魅力に気づくかもしれません。また、虫が生きにくくなった現代社会の環境問題にふれています。この本を読んで未来の子どもたちのために環境問題について考えてみませんか？



・ハチドリのとしづく いま、私たちにできること 辻信一/著

「自分一人の行動は意味があるのだろうか？」あなたは普段自分自身が行っている環境活動にこのような疑問を持ったことはありませんか。この本を読めば、そういったこと疑問を解決することができます。ぜひ一読を。



・生態系のふしぎ 児玉浩憲/著

地球上の生物は他の生物と何かしらの関係をもって生きています。この本では、そんな生命のつながりを意味する「生態系」について詳しく書かれています。また、たくさんの図解を用いているのでどなたでも読みやすい1冊になっています。



近況・三重大学

第32回町屋海岸清掃

9月16日に町屋海岸で海岸清掃を行いました。

240名もの方に参加していただき、45リットルの袋76袋分のゴミを回収することができました。

海岸清掃終了後は環境ISO学生委員会が町屋海岸に生息する植物や昆虫の観察会を行いました。

次回の海岸清掃は11月18日に行います。当日参加もできるので、ご都合が合いましたら、ぜひご参加ください。



三重大学環境ISO学生委員会

委員会へのメールアドレス→

TEL 059-231-9224

HP: <http://www.ceme.mie-u.ac.jp/student/>

